

教育 かしま

第27号

発行日
平成27年11月13日
発行
鹿嶋市教育委員会
連絡先
鹿嶋市教育委員会 教育総務課
Tel.0299-82-2911 (内線532)

地域の特色ある教育活動を応援し、開かれた教育環境を推進するための情報を掲載していきます。

鹿嶋市市制施行20周年記念事業

見城美枝子まちづくり講演会

地域が多様化している今日、子どもたちを取り巻く環境も大きく変化し、様々な課題を抱えています。課題解決に向けて、学校・家庭・地域の連携の重要性を切り口に、コミュニティの希薄化への対応の可能性を考える講演会を開催します。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

- 【日時】平成27年12月19日(土)
13:30開演(13:00開場)
- 【会場】大野まちづくりセンター 多目的ホール
- 【講師】見城美枝子氏
(青森大学副学長・元TBSアナウンサー)
- 【テーマ】「地域ぐるみの子育てを考える」
～学校・家庭・地域の連携による子育て～
- 【主催】鹿嶋市まちづくり市民大会実行委員会・鹿嶋市・
鹿嶋市教育委員会
- 【問合せ】鹿嶋市まちづくり市民センター
Tel: 0299-83-1551 (月曜日休館)



▲見城 美枝子 氏

- ※ 入場無料ですが、入場整理券(一人一枚)が必要になります。
入場整理券は、11月15日(日)から月曜日を除く9:00~17:00まで、まちづくり市民センター、大野まちづくりセンターで配布します(枚数に限りがあります)。
※ 駐車場が少ないため、できるだけ乗り合わせてのご来場をお願いします。

平成28年度鹿嶋市奨学生について

奨学生を募集しています。他の奨学金との併願も可能です。

- 【対象者】平成28年度に高校・専門学校・短大・大学などに在学または入学予定の方
- 【願書交付】平成27年12月18日(金)まで教育総務課で交付
※土・日曜日、祝日を除く9:00~17:00
- 【出願期間】平成27年12月1日(火)~平成27年12月18日(金)
※土・日曜日を除く9:00~17:00
- 【問合せ】教育総務課 Tel: 0299-82-2911 (内線531, 532)



平成27年度 全国学力・学習状況調査〈鹿嶋市の結果について〉

〈問合せ〉教育指導課 TEL：0299-82-2911（内線526）

平成27年4月に市内の小学校6年生、中学校3年生全児童生徒を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の調査結果概要についてお知らせします。

本調査は、全国及び市の児童生徒の学力や生活の様子を知り、教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるうえで大いに参考となるものです。

本市の結果は以下のとおりですが、このうち「1 学力について」の項目を見ると、ほとんどの教科が全国平均を上回る結果となっています。本市では、昨年度より各校で授業改善プロジェクトを実施し、児童生徒が主体的・協働的に学び合う授業を展開していますが、その成果の一端が見られるものとなりました。市では各校と連携し、文科省も提唱するこの学習方法をさらに推進していきます。

調査概要

- 平成27年4月21日（火）実施
- 市立小学校12校、中学校5校において実施
- 国語、算数・数学、理科で実施
- 児童生徒に対して生活習慣や学習環境等に関する調査も実施

1 学力について

【小学校6年生】	平成26年度	平成27年度
国語A：	全国平均を上回る	→ 全国平均を上回る
国語B：	全国平均を上回る	→ 全国平均を上回る
算数A：	全国平均を上回る	→ 全国平均を上回る
算数B：	全国平均をやや下回る	→ 全国平均を上回る
理科：	全国平均を上回る(前回H24)	→ 全国平均を大きく上回る
【中学校3年生】	平成26年度	平成27年度
国語A：	全国平均を上回る	→ 全国平均を上回る
国語B：	全国平均と同じ	→ 全国平均を上回る
数学A：	全国平均をやや下回る	→ 全国平均を下回る
数学B：	全国平均を下回る	→ 全国平均を下回る
理科：	全国平均を下回る(前回H24)	→ 全国平均を上回る

全教科において
全国平均を上回る

国語と理科において
全国平均を上回る

数学は全国に
及ばず

国語A、算数・数学A：主として【知識】に関する問題
 国語B、算数・数学B：主として【活用】に関する問題
 理科：「主として『知識』に関する問題」と「主として『活用』に関する問題」を一体的に出題

2 学習に関する意識調査について

単位：％

質問番号	質問項目と内容	小学校6年生		中学校3年生	
		鹿嶋市	全国公立	鹿嶋市	全国公立
38	授業で、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	89.8	86.7	92.5	85.9
39	授業で、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	90.9	85.2	90.5	78.2
40	授業で、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	84.3	74.2	84.6	65.7
41	授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか	89.0	86.3	92.0	79.7
42	授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	79.4	75.3	81.0	59.3
48	国語の勉強は好きですか	68.4	61.1	70.9	60.5
50	国語の授業の内容はよく分かりますか	84.6	82.0	79.1	74.3
58	算数の勉強は好きですか	74.0	66.6	62.2	56.0
60	算数の授業の内容はよく分かりますか	87.4	81.0	72.5	71.6
69	理科の勉強は好きですか	87.0	83.5	73.0	61.9
71	理科の授業の内容はよく分かりますか	89.6	87.9	73.2	66.8



※（ ）の数字は関連する上表の質問番号である。（3児童生徒の生活習慣について及び4児童生徒の意識調査についても同様）

- （38、39）およそ90%の児童生徒が授業中に自己表現を十分に行っていると意識しています。各学級において、児童生徒の話し合い活動が実践されていることが分かります。
- （40）市内小中学校において、84%以上の児童生徒が自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する授業が実践されていることが分かります。全国公立の数値との比較すると、鹿嶋市授業改善プロジェクトの効果が児童生徒の意識調査から分かります。
- （41、42）授業の目標が示されていると感じている児童生徒はおよそ90%であり、学習内容の振り返りを十分に行っていると感じている児童生徒もおよそ80%でした。学習課題の把握から学習の振り返りまで効果的な授業づくりが実践されていることが分かります。今後、学習目標の認識と振り返りの実施は授業づくりの重要なポイントであるので、95%以上の達成率を目指す必要があると考えます。
- （48、50、58、60、69、71）授業内容が分かる意識している数値より、教科を「好き」と感じている数値が低くなっています。「好き」という意識は、「もっと学びたい、もっと調べたい」といった知的好奇心の連鎖をもたらします。児童生徒の更なる興味関心の喚起及び継続の実現のために授業改善及び工夫が必要です。

3 児童生徒の生活習慣について

単位：％

質問番号	質問項目と内容	小学校6年生		中学校3年生	
		鹿嶋市	全国公立	鹿嶋市	全国公立
1	朝食を毎日食べていますか	96.3	95.6	96.0	93.5
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	82.1	79.5	82.9	75.2
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	94.0	91.0	94.7	92.1
10	平日、テレビやビデオ・DVD等視聴時間(2時間以上)	61.6	59.2	57.8	55.7
11	平日、テレビゲームをする時間(2時間以上)	30.3	30.2	37.4	36.3
12	平日、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間(2時間以上)	8.6	9.8	35.2	31.3
13	平日学校外で勉強をする時間(1時間以上)	63.2	62.2	68.1	69.0
14	休日に勉強する時間(1時間以上)	64.9	56.7	71.1	68.7
16	平日、学校外での読書時間(1時間以上)	20.3	17.6	13.7	15.0
20	家で、自分で計画を立てて勉強していますか。	69.7	62.8	58.4	48.8
21	家で、学校の宿題をしていますか	96.4	96.8	89.7	89.3
22	家で、学校の授業の予習をしていますか	49.1	43.4	42.0	35.3
23	家で、学校の授業の復習をしていますか	65.4	54.5	67.3	52.0



- （1、2、3）基本的な生活習慣の確立が、学習意欲や体力、気力の向上につながると考えられます。「早寝」の実践にやや課題が見られるでしょうか。今後とも「早寝早起き朝ごはん」の励行の継続が重要です。
- （10、11、12、13、14、16）テレビ等の視聴時間やテレビゲームをする時間が多いために、家庭での学習時間や読書時間が少なくなっていると考えられます。平日と休日の1時間以上の家庭学習の実施率が同じことから、学校等から与えられた課題のみに取り組んでいるのではないかと考えられます。家庭内で学習時間と読書時間の確保のための約束事について十分に話し合う必要があります。
- （20、21）家庭で、自分で学習計画を立てている児童がおよそ70%であり、生徒はおよそ60%です。学校の宿題に取り組んでいる児童生徒の割合が高くなっています。このことから、与えられた課題でなければ学習に取り組めない児童生徒が多いことが分かります。
- （22、23）学校の予習に取り組んでいると考える児童生徒は50%を下回っています。また、学校の復習に取り組んでいると考える児童生徒は70%を下回っています。宿題以外に自分で計画的に学習する習慣を身に付けることが必要です。そのために、市内各小中学校では、鹿嶋市授業改善プロジェクトにおいて、児童生徒自らが学習課題と学習計画の設定を行い、学習に対して見通しをもつことで自らが見出した学習課題を解決したいという意欲を喚起させ、家庭でも学習したいと思える授業づくりに努めています。

4 児童生徒の意識調査について

単位：％

質問番号	質問項目と内容	小学校6年生		中学校3年生	
		鹿嶋市	全国公立	鹿嶋市	全国公立
4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことはありますか	96.5	94.5	97.7	94.2
6	自分には、よいところがあると思いますか	76.5	76.4	66.7	68.1
7	友だちの前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	53.8	51.2	52.2	49.6
8	友だちと話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	94.8	92.9	95.5	93.0
9	将来の夢や目標を持っていますか	89.8	86.5	72.8	71.7
27	今住んでいる地域の行事に参加していますか	61.1	66.9	42.2	44.8
32	学校のきまり(規則)を守っていますか	93.5	91.1	97.3	94.4
33	人の気持ちがわかる人間になりたいと思いますか	95.2	93.9	97.4	94.9
34	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	95.3	96.2	97.0	93.7
35	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	94.5	93.7	96.2	93.7



- （4、6、9）全国平均を超えていました。成功体験があり、将来に対する夢や希望をもっている児童生徒が多いことがわかります。しかし、将来の夢や目標について、中学校3年生の数値が小学校6年生より低いことから、自己肯定感及び自己有用感を高める小中連携を通じたキャリア教育の充実が必要です。さらに、自分のよさを感じとれる場面が日常生活で不足していることも、児童生徒の自尊感情の高まらない理由であると考えられます。しかし、中学3年生の場合は、謙遜の念から自分のよさを過小評価したりしていることも考えられます。児童生徒の自尊感情をさらに高め、謙虚でありながらも自信をもって生活できるような環境づくりがさらに必要です。
- （7、8）自分の意見や考えに自信をもって友達に伝えることのできる児童生徒は、およそ50%となっています。この内気な面を解消するために、鹿嶋市授業改善プロジェクトにおいて、児童生徒が自己表現する機会を増やしています。友達の話をもっと聞くことのできると考えている児童生徒はおよそ95%と高い通過率を示しています。
- （27）小学校6年生はおよそ60%、中学校3年生はおよそ40%です。地域とのつながりを深める働きかけを各校で意識して取り組んでいます。引き続きその指導を継続することが必要です。学校・地域・家庭の連携から児童生徒の郷土を愛する心をはぐくむことが必要であると考えます。
- （32）規範意識をもっている児童生徒が多いことがわかります。さらに今後、児童生徒が学校や社会のきまりを守られているものではなく、きまりが必要なもので守るべきものであると捉えられるように児童生徒に声をかけていくことが大切です。
- （33、34）他者の気持ちがわかることの大切さやいじめがあってはいけないことを十分認識できていることがわかります。しかし、この質問事項の通過率が、100%になることを目標にして努力する必要があります。
- （35）自己有用感をもっている児童生徒が多いことがわかります。学校・地域・家庭が一体となって、児童生徒が自己の特性を把握し、社会のために貢献しようとする意欲をさらに高めることが大切です。学校のみならず様々な場面で、人と人のかかわりを重視した体験活動を計画的により多く実践していくことが望まれます。



学校支援ボランティア制度 が始まります！

学校と地域の連携として、学校が必要とする活動について各小学校区にある公民館が核となり、地域の方々をボランティアとして派遣する「学校支援ボランティア制度」がスタートしました。

これまでも各学校では、地域のボランティアの協力を得ながら学校運営や教育活動を行ってきました。学校支援ボランティア制度は、そうした取組を更に発展させて組織的なものとし、学校の求めと地域の力を結びつけ、より効果的な学校支援を行おうとするものです。

また、地域ボランティアにとっても、学校支援活動を通じて、生涯学習や自己実現、生きがいづくりになるなど相乗効果が図られ、ひいては、生涯学習社会の構築につながります。

学校支援ボランティア制度は、学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てていこうというものです。地域の方が学校や子どもたちの教育に関心をもち、積極的に参加していただくことがとても重要になります。一人でも多くの方にぜひ参加していただき、地域全体で子どもたちの教育に携わっていただけるよう促進を図っていきます。



学校支援ボランティアへの申込み方法

最寄りの公民館または鹿嶋市のホームページの教育委員会社会教育課のページにある「鹿嶋市学校支援ボランティア登録申請書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、公民館または教育委員会社会教育課へ提出してください。

鹿嶋市ではじめてベートーベンの第九が演奏されます

市民第九交響曲コンサートが鹿嶋勤労文化会館で行なわれます。公募により集った100名を超える市民合唱団の6か月間の成果発表になります。ソリストは全国的に募集し、オーディションにより選考された将来有望な若手音楽家たちが務めます。

鹿嶋市市制施行20周年記念事業でもあり、「芸術文化の香るまち鹿嶋」の新たな歴史の幕開けでもあります。ベートーベンの音楽のすばらしさ、クラシック音楽の持つエネルギーを会場で感じていただき、いつもと違った年末をお楽しみください。

日時：平成27年12月13日(日) 14:00開演
入場料：2,000円(高校生以下1,000円) 全席指定
★鹿嶋勤労文化会館、FMかしまにてチケット販売中
場所：鹿嶋勤労文化会館ホール
曲目：ベートーベン作曲 交響曲第九番二短調作品125(全楽章)
合唱：KASHIMA第九合唱団 管弦楽：KASHIMA祝祭管弦楽団
〈問合せ先〉 社会教育課 Tel: 0299-82-2911(内線218)

♪Freude, schöner
Götterfunken, Tochter
aus Elysium~♪



学校給食費の口座振替納付について



鹿嶋市内の小中学校の学校給食費は、保護者の皆様の口座から直接、市口座への口座振替による納付を実施しています。

〈学校諸経費とは別に納付いただいています〉

【学校給食費引落日】

11月分…11月30日(月) 12月分…12月25日(金)

2月分…2月29日(月) 3月分…3月31日(木)

〈引落日前日までに残高の確認や入金をお願いします〉

ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。



1月分…1月29日(金)

〈問合せ先〉

鹿嶋っ子育て課

Tel: 0299-82-2911(内線508)